

# 輝け 常葉っ子

## 期分けの式 (前期終了・後期開始)

10月10日(火)より後期が始まります。前期の常葉っ子のよさを中心に、6日(金)1校時に期分けの式を実施しました。校長式辞が下記の内容です。

みなさん、おはようございます。今日で前期が終わり、3連休の後から後期といいます。

4月6日に入学式・始業式を行ってからなんと106日間の登校日でした。3年生は1日少ないですね。

校長先生がすぐに思い浮かぶのは、運動会、楽しかったなー、みんなすばらしかったなーです。6年生の応援団はもちろんすばらしかったのですが、綱引きの時に4年生が自主的に応援したり、その他の種目でも見ている学年が旗をふって応援している姿もすばらしかったです。種目ごとの移動も1, 2年、3, 4年ごと等2つの学年が整然と素早く動いていました。また、駐車場係など、お父さん、お母さん方も大変お世話になりました。

普段の生活でもよいところはたくさんありました。

6年生は校長先生、常葉小の、自慢の6年生です。来週からの修学旅行、とても楽しみです。4月の1年生のお世話から始まり、陸上・水泳大会、6月の社会の授業、先日の算数の授業、おうぎ形のオムライス型の面積を求める話し合い、とても感動しました。宿題もよく書けていました。(裏面参照)

5年生、コミュタンへの見学学習とてもためになったようですね。朝も落ち着いて活動の切り替えができてきました。廊下を通るといろんな掲示物があり学習の成果がよくわかります。宿泊学習で一人一人が反省を述べる、あれとても立派でした。そしてよく働いていました。算数もがんばっていると聞いています。また見に行きます。

4年生、道徳の授業で、日々の幸せをたくさん語ってくれました。ゲームができる、野球ができる、お兄ちゃんとバスケができる等、とてもくわしく書いていました。自分が幸せなのは、親がうんでくれたことと、友達がいてくれることなんだなと思いました、という感想を書いたのも4年生です。すてきな感想でした。

特に3年生、習字や作文、ポスター等たくさん出してがんばっています。カブトムシについての研究をがんばっている友達もいます。後期はムシムシランドの職員の方にきていただきムシムシランドの様子も教えてもらう予定です。1年生から3年生まで、楽しみにしてください。

2年生はね、朝あいさつすると校長先生に話しかけてくれる人がたくさんいました。陸上がんばっている、日曜日おこのみやきの昼ごはんを中学生のお兄ちゃんに作ってもらったとか、昨日突破ファイルのテレビ見ましたか、校長先生のニックネーム、ボスでいいですか、等おもしろいですね。

1年生も成長した姿聞きましたよ、放送にもあったように図書館でお互い読みたい本があった時に、先生に相談して解決方法を相談して、ゆずってくれたり、いっしょに読んだりという姿は大変すばらしいです。普通ならケンカになってしまふところを話し合ったのもさすがです。

前期、みなさんはとてもよくがんばりました。この後、通知表が渡されます。〇の数だけでなく、どこがよかったのか、頑張るところはどこか、などよく見てみましょう。

児童の童に教師の師で、童師一体です。先生方もみんなのために日々がんばっています。

では、後期も童師一体でがんばっていきましょう。おわります。



続いて、各学年の代表児童による「前期の反省と後期のめあて」の発表をしました。どの児童も自分の前期の様子をしっかりと見つめ、後期への意欲が感じられるすばらしい発表でした。



常葉小学校

令和5年  
9月29日  
No.22

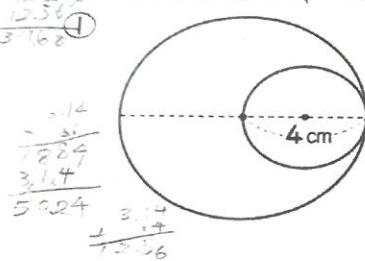
## 研修だより

### 先崎先生授業から～宿題の取り組み～

6年生は授業研究のあとに学習した内容を生かした課題に取り組んでいます。そのコピーを見せてもらいました。6年生の取り組みのように計算をして解くだけではなく、解き方を文章や箇条書きにして順序よく書くことで、学習内容の理解が深まる感じました。2人の課題を解いている様子を紹介します！2人だけではなく、多くの子どもが同じように解くことができています。

50.24  
- 12.56  
---  
37.68

色をぬった部分の面積を求めましょう。



$$(式) 4 \times 4 \times 3.14 = 50.24 \quad 4 \div 2 = 2 \\ 2 \times 2 \times 3.14 = 12.56 \quad 50.24 - 12.56 = 37.68$$

まず半径4cmの円の面積を求めます。  
次に、 $4 \div 2 = 2$ なので半径2cmの円の面積を求めます。  
さらに、半径4cmの円と半径2cmの円を引き算します。だから答えは  $(37.68\text{cm}^2)$  になります。

②



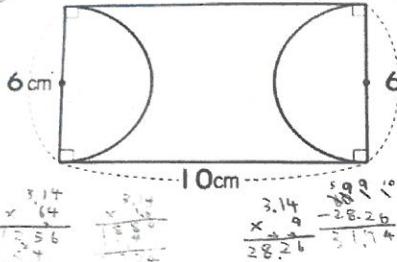
$$(式) 20 \div 2 = 10 \quad 10 \times 10 \times 3.14 = 314 \quad 314 \div 2 = 157 \\ 10 \div 2 = 5 \quad 5 \times 5 \times 3.14 = 78.5 \quad 157 + 78.5 = 235$$

まず半径10cmの円の面積の半分を求めます。  
次に半径5cmの円の面積を求めます。  
さらに、その半径10cmの円の面積の半分から半径5cmの円の面積をひくと、 $78.5\text{cm}^2$ になります。

答え  $(78.5\text{cm}^2)$

「まず」「つぎに」「さいごに」  
と順序よく説明することができます！

③



$$(式) ① 6 \times 10 = 60 \\ ② 6 \div 2 = 3 \\ 3 \times 3 \times 3.14 = 28.26 \\ ③ 60 - 28.26 = 31.74$$

①②③と問題を解くための手順を的確に書くことができます！

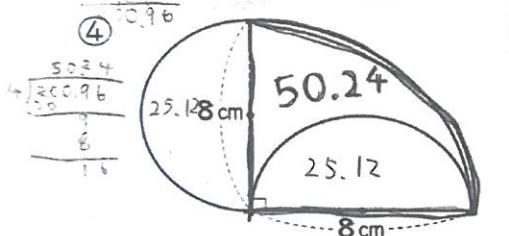
①長方形の面積を求める。  
②色がない円の面積を求める。

③長方形から引く。

④( )と( )をつける。

答え  $(31.74\text{cm}^2)$

④



$$(式) ① 8 \times 6 = 48 \\ 4 \times 4 \times 3.14 = 50.24 \\ 50.24 \div 2 = 25.12 \\ ② 8 \times 8 \times 3.14 = 200.96 \\ 200.96 \div 4 = 50.24 \\ ③ 50.24 - 25.12 = 25.12 \\ ④ 25.12 + 25.12 = 50.24$$

①半円の面積を求める。  
②( )の面積を求める。  
③( )の面積を求める。  
④( )と( )をつける。

答え  $(50.24\text{cm}^2)$